

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		マンション相談・修繕支援				所管	都市づくり部 住宅課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	73	計画事業名	マンション施策の推進		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (3)住宅と住環境整備の推進					[事業開始] 平成 1 1 年度	
		[施策] ② 良好な住環境の整備[31]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区マンション計画修繕調査費助成制度実施要綱 台東区マンションアドバイザー利用助成制度実施要綱			
	事業対象	マンション管理組合および区分所有者、賃貸マンション所有者						
	事業目的	マンションの適切な維持管理及び円滑な建替え・改修を促進するため、支援を行う。						
	事業内容	・マンションの適切な維持管理を啓発するため、年4回のマンション管理セミナー及びグループ相談会を開催。セミナー開催月以外は個別相談を実施。 ・長期修繕計画策定に係る調査を実施した場合に、調査費の一部を助成する。助成金額は、住宅部分にかかる調査費の3分の1(限度額あり)。 ・(財)東京都防災・建築まちづくりセンターが実施する「マンション管理アドバイザー制度」「マンション建替え・改修アドバイザー制度」を利用した管理組合等に対し、派遣料を全額助成する。						
委託の有無	一部委託		委託内容	マンション相談の相談員の派遣 ・セミナー・グループ相談 ・よろず相談				
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	マンション管理セミナー回数	回	4	4	4	4	
		マンションよろず相談回数	回	7	7	7	7	
	成果指標	参加アンケート(良かったとする率)	%	85.0	86.2	90.4	88.9	
		計画修繕調査費助成実績	件	18	17	9	13	
	決算額 (単位：千円)				3,491	2,597	3,401	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			9,001	5,831	5,965	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			600	600	646	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			2,891	1,997	2,756	
		総経費			12,492	8,428	9,367	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			221	997	1,017	
一般財源 (区負担額)			12,271	7,431	8,350			
前年度から改善した事項		セミナー、よろず相談、アドバイザー派遣を賃貸マンションにも広げて、さらなる相談体制の充実を図った。またセミナーでのテーマについて社会情勢に合ったものを選定するなど工夫し、効果的な情報提供・啓発に努めている。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	マンション居住に対する悩み事や、管理組合の運営方法、マンションの維持管理の方法など、様々な問題について専門家が相談に乗るとともに、セミナーにて知識の習得を行っており、必要性は高い。					
	効率性	3	コストや効率性に大きな変化はない。					
	手段の適切性	4	セミナーや相談会は、マンション居住者に対する情報提供や啓発の場として適切である。					
	目的達成度	4	参加者に対するアンケートは、8割以上の方から良い評価を得ている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
区分所有者間の合意形成の困難さ、維持管理等に関する専門的知識習得の必要性、管理等への無関心者の増加等による管理組合運営の困難化がみられる。その対策としてマンション管理への関心を高めるため、マンション管理組合の登録制度や管理・修繕に関する相談員の派遣等を新たに検討するとともに、適切なマンションの維持管理を促すため、参加者のニーズに合ったセミナーを企画するなど、効果的な事業運営を検討していく。						拡大		